報道資料

報道・取材依頼

くらしの中に 総務省
MIC Ministry of Internal Affairs and Communications

令和８年 11 月 11 日
沖縄行政評価事務所

総務省行政評価局と豊見城市との「短期交換留学」の実施について

総務省行政評価局では、**地方公共団体と総務省の職員を１週間程度、相互に派遣し、実際の職場・現場を体験しながら、業務理解と交流を図る「短期交換留学」**を行っています。この度、**豊見城市との短期交換留学**を実施することとなりました。

総務省から豊見城市への派遣に当たり、**11 月 16 日（月）13 時から、開始式を開催**します。ぜひ、現地への取材を御検討いただきますようお願い申し上げます。

【日時】　令和８年 11 月 16 日（月）13:00～13:30
【場所】　豊見城市役所４階応接室
（〒901-0292　沖縄県豊見城市宜保一丁目１番地１）
※ 取材していただける場合は、本資料下部の照会先まで御連絡ください。

【開始式次第】

１　沖縄行政評価事務所長挨拶（高田（たかた）　賀夫（よしお）　所長）
２　豊見城市長挨拶（徳元（とくもと）　次人（つぐと）　市長）
３　豊見城市役所から総務省への派遣職員挨拶（総務省での体験報告と今後の抱負）
４　総務省からの派遣職員挨拶（豊見城市での留学に当たっての抱負など）
５　記念撮影

※　短期交換留学の目的等は別紙１を御参照ください。
※　本件短期交換留学の内容については別紙２を御参照ください。

＜問合せ先＞
担　当：沖縄行政評価事務所総務課
総務課長　佐　藤
総務課課長補佐　鍛治屋
電　話：098-866-0145

別紙１

総務省行政評価局と地方公共団体との「短期交換留学」の取組

○　総務省行政評価局では、令和元年度から、地方公共団体と当局の職員を１週間程度、相互に派遣する「短期交換留学」を行っています。

○　地方公共団体から総務省に派遣される職員に対しては、その職員の興味のある政策立案に携わる各府省職員との意見交換を中心としたプログラムを実施しています。各府省の担当者と意見交換等を通じて、国の政策立案現場の生の意見を聞ける機会となっています。



スポーツ庁との意見交換

○　総務省から地方公共団体に派遣される職員に対しては、地方公共団体の現場の職員の方との意見交換や、業務体験などのプログラムが実施され、政策の実施現場である市町村の現状を把握できる機会となっています。



ひがし食堂（こども食堂）視察（飯塚市）

○　短期交換留学終了後も、連携関係を継続するよう努めています。

別紙２　総務省行政評価局と豊見城市との「短期交換留学」の内容

【派遣職員】

〇総務省から

総務省行政評価局職員　　１名

沖縄行政評価事務所職員　１名

〇豊見城市から

豊見城市役所職員　　１名

【主なプログラム】

〇豊見城市役所（令和８年 11 月 16 日から 11 月 20 日まで）

・教育指導課（不登校対策について【学校訪問】）

・都市計画課（公共交通政策について【座学・実地】）

・農林水産課（農林水産業の振興について【実地】）

〇総務省行政評価局（令和８年 10 月 26 日から 10 月 30 日まで）

＜各府省との意見交換＞

・「ふるさと防災職員について」内閣府（防災）

・「マイナポータルについて」デジタル庁

・「所有者不明農地について」農林水産省　　等

＜その他＞

・施設見学（国立公文書館）

・民間有識者による講演　　等